

教科 家庭 の目標：

- 【知識及び技能】 人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会との関わりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資する実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	家族・家庭を見つめる、衣生活をつくる 【知識及び技能】□ 家族・家庭、衣生活について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】□ 家族・家庭、衣生活について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】□ 家族・家庭、衣生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	家族家庭 ・家族・家庭と社会とのかかわりを考える ・家族と法律を学ぶ 衣生活 ・被服の役割・機能について考える	【知識及び技能】 家族・家庭、衣生活について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。  【思考力、判断力、表現力等】 家族・家庭、衣生活について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 家族・家庭、衣生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	高齢社会を共に生きる、衣生活をつくる 【知識及び技能】□ 高齢社会、衣生活について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】□ 高齢社会、衣生活について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】□ 高齢社会、衣生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	高齢社会 ・高齢社会の現状を学ぶ ・高齢者の心身の特徴について衣生活 ・被服材料、被服管理について学ぶ	【知識及び技能】 高齢社会、衣生活について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。  【思考力、判断力、表現力等】 高齢社会、衣生活について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 高齢社会、衣生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	共生社会。被服実習 【知識及び技能】□ 共生社会、衣生活について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】□ 共生社会、衣生活について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】□ 共生社会、衣生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	生活と福祉 ・福祉の捉え方、社会保障について学ぶ 衣生活 ・被服の構成について学ぶ ・被服実習	【知識及び技能】 共生社会、衣生活について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。  【思考力、判断力、表現力等】 共生社会、衣生活について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 共生社会、衣生活について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	6
定期考査				○	○		1
2 学 期	食生活をつくる、子どもと共に育つ 【知識及び技能】□ 食生活、保育について理解するとともに、関連する技術を身に付けること。  【思考力、判断力、表現力等】□ 食生活、保育について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決すること。  【学びに向かう力、人間性等】□ 食生活、保育について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組むこと。	食生活 ・食生活の課題について考える ・食事と栄養・食品 保育 ・青年期の責任 ・母体の健康管理	【知識及び技能】 食生活、保育について理解するとともに、関連する技術を身に付けている。  【思考力、判断力、表現力等】 食生活、保育について課題を発見し、合理的かつ創造的に解決している。  【学びに向かう力、人間性等】 食生活、保育について自ら学び、主体的かつ協働的に取り組もうとしている。	○	○	○	8

